

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google フォーム™ & Google スプレッドシート™ で対話が活性化

①「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実

焦点化した問いへの回答と他者参照が、対話の活性化に

3年 国語科「書き手のくふうを考えよう」



Google Classroom にまとめて提示

授業で使用するコンテンツが一覧に。予習や再確認が、子どもたち一人一人のタイミングで可能に。

国語 『給食だより』を読みくらべよう 7

荒木 淳一（大阪市）・13:00

100 点

<ノート>
 (め) どちらをえらぶか伝え合おう。
 ○自分が大森先生だったらどちらをえらぶか
 ・たより①、たより②

<フォーム>
 ○自分が大森先生だったらどちらをえらぶかその理由を書こう。

【どちらをえらぶ？その理由】
 ・どちらの『たより』をえらびましたか。
 ・なぜ、その『たより』をえらびましたか。理由を書きましょう。

1：ひとり学び（自分の考えをフォームに書き込む）
 ・みんなの考えを読む。
 ・暗の中で発表。
 ・気になる考えの人に聞きに行く。

ふりかえり
 フォーム

自分の考え【どち...
 Google フォーム

みんなの考え【ど...
 Google スプレッドシート

ふりかえり『給食...
 Google フォーム

0712 授業スライド
 Google スライド

本時の問いを
いつでも確認

本時の流れを
いつでも確認

自力解決用
フォーム

フォームとリンクした
スプレッドシート

児童の反応



自分のタイミングで確認できるので、
活動の見通しが持てます！

考えのまとめ方や書き方に迷ったとき、
友だちの制作物を参考にして書けました。

1 自力解決用フォームで
焦点化した問いに回答

児童に考えてほしい内容を
焦点化し、まずは自分で考
える時間を確保するため
フォームを利用。

自分の考え【どちらを選ぶ？その理由】
『給食だより』を読みくらべよう 7

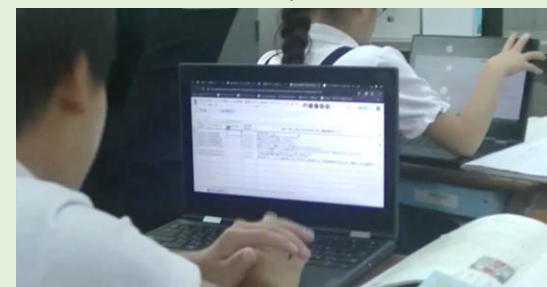
・あなたがひめ島小のじどうに配るなら、『たより①』と『たより②』のどちらをえらびますか？
 ・えらんだ理由を書きましょう。

【注意】

・読みやすいように、「。」や「。」をつけよう。
 ・ひらがなはできるだけ、漢字に書かしよう。
 ・先生が「送信してください」と書いてから送信します。
 ・字や文にまちがないか、たしかめてから送信しよう。

2 スプレッドシートで
他者参照⇔自己調整

フォームとリンクしたスプレッドシートを確認することで児童は自席から他者参照が可能に。適宜、参考にして再回答もOK。



3 対話が活性化

他者参照を通して、「気になった意見」「より詳しく聞いてみたい意見」には直接質問。多様な考えに触れ、相手の考えに興味を持つきっかけに。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 授業におけるICT機器やアプリケーションの普段使い促進

②情報活用能力の育成

小中9年間を見通した 情報活用能力の育成



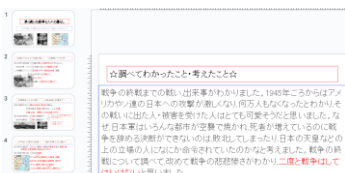
中学校での活動が円滑に進むように、次の4つを
小学校卒業までの達成目標としました。

- ★1 メディアに対する批判的態度の醸成
- ★2 タイピングスキル向上
- ★3 Google Classroom を全校活用
- ★4 協働学習支援ツールの普段使い

情報活用能力



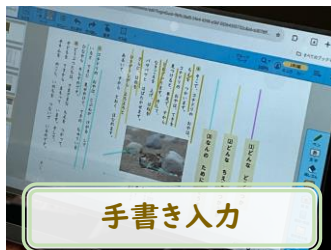
写真で相互鑑賞



クラウド上で協働



情報への批判的態度



手書き入力



タイピングスキル向上

項目	内容
情報の整理	情報の整理は、情報の整理を行うことで、情報の整理を行うことができる。
情報の分析	情報の分析は、情報の分析を行うことで、情報の分析を行うことができる。

情報の整理・分析

小学校

中学校

1年生

2年生

3年生

4年生

5年生

6年生

1年生

2年生

3年生

小1、2「写真を撮影できる」

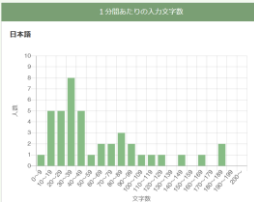
タイピングができなくても、自分が発見したこと・気づいたことを表現するため、学習者用端末を使って、写真撮影ができるようになる。

ろう下で九九を見つけたよ！



小2、3「タイピング開始」

ローマ字の学習前から、タイピング練習を開始。初期段階はホームポジションを徹底してタイピングスキルの上達をめざす。



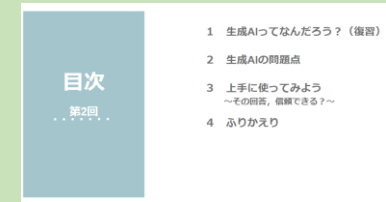
全校 Google Classroom

「授業」タブにて、学習で使用する資料やワーク等を一元管理・表示。児童は学習の流れや課題を自分のタイミングで参照。



小6「メディア・リテラシー」

SNSや生成AIから得ることのできる情報の妥当性を考え、複数の情報源にあたり、批判的にメディアに接する姿勢を育む。



学校行事

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 家庭学習をデジタル化 ～デジタルでできる宿題や予習・復習～

③端末の日常的な持ち帰りによる家庭学習の充実

Google Classroom で宿題を投稿・提出

◎ 学習者用端末を常に持ち帰ることで・・・

- ・ 宿題の持ち帰り・提出忘れがなくなる。
- ・ 宿題の提出・確認・返却が自動化

宿題

児童の反応



毎日持ち帰る教科書やノート、ドリルが減ったので、荷物が軽くなりました。持ち物の確認も簡単です。

教職員の反応



朝、宿題の提出を確認する時間が減り児童の健康や気持ちの状態を確認することに今までよりも時間が取れるようになりました。

「配付と回収」機能を活用

・ 配信日時の予約をしておくことで、配信忘れを防止。

・ 回収については締切の設定が可能。

俳句を作ろう（冬）

24

提出済み

7

割り当て済み

☒ 提出を受け付けています ⓘ


投ひょう「俳句をつくろう（冬）」
Google フォーム



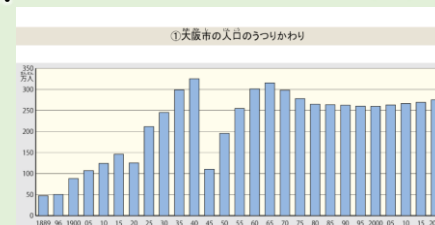
俳句を作ろう（冬）
Google フォーム

必要な資料等へ簡単にアクセスできるように

予習
復習

1 基本はGoogle Classroom

授業で使った資料や自分の考えをまとめたファイルへのアクセスを一元化。URL等を投稿して、必要な資料の追加共有も。



2 授業の流れを再確認

Google Classroom にその日の授業の流れを投稿しておくことで、児童はいつでも振り返ることができる。



取組状況はサマリで簡単確認

単元名	合計実施時間	平均正答率	トロフィー獲得状況
1.かけ算	413分	74%	金トロフィー 100%
2.時とくんと時間のもとのめ方	2038分	75%	金トロフィー 100%
3.わり算	2917分	81%	金トロフィー 100%
4.たし算とひき算の筆算	553分	82%	金トロフィー 100%
5.長いものの長さのはかり方と...	1665分	82%	金トロフィー 100%
6.ぼうグラフと表	7482分	63%	金トロフィー 100%

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google チャット™ で校内情報伝達の迅速化

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

Google チャットで、校務のDX化を推進

DX
前

紙ベースや校務支援システム※では教職員間の情報共有や連絡の効率が悪かった。

※大阪市では、学習系と校務系の2つのネットワークを構築。児童の個人情報など機微な情報は校務系ネットワーク内の校務支援システムで管理。セキュリティ強化のため端末ログイン後、さらに認証が必要。

① アクセスに時間がかかる

→個人情報に関わらない連絡であっても、伝達・共有にタイムロス。

② 連絡内容によって相手を分けづらい

→宛先の限定がスピーディにできない。

教職員の反応



PCを起動してから、すぐに業務に取り掛かることができる！



スペース（グループ）で担当の先生たちに連絡ができるから、細かいことも相談しやすいです！



「ToDo リスト」で業務分担やタスク管理が可視化できるので便利です。

DX
後

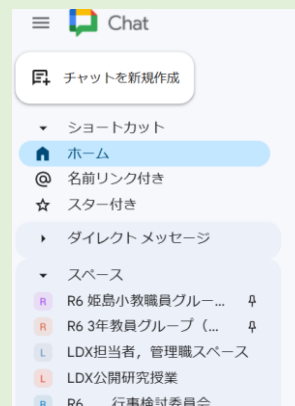
チャットの利用によるメリット

1 連絡の伝達が速い

PCを立ち上げればすぐに、連絡が可能。

2 宛先のグループを容易に作成

全校、担当学年、校務分掌、行事担当など、連絡内容ごとのスペース（グループ）作成が容易にできる。



3 グループごとにタスク管理（担当の振り分けも可能）

所属グループのタスクを共有して管理でき、担当者も割り振れる。



リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google ドライブ™ で伝達及び共有の円滑化 1

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

Google ドライブ™ を利用して校務DXを推進！

DX
前

紙ベースや校務支援システム※では校内資料の保管と引き継ぎの効率が悪かった。

※大阪市では、学習系と校務系の2つのネットワークを構築。児童の個人情報など機微な情報は校務系ネットワーク内の校務支援システムで管理。セキュリティ強化のため端末ログイン後、さらに認証が必要。

● 資料の検索・閲覧に時間がかかる

→個人情報に関わらない資料でも、たどり着くまでのステップが多く、煩雑。

→ファイル名にタグ付けしていない単語は検索にかからない。PDFや画像内の単語も検索不可。

教職員の反応



資料にたどり着くまでの時間が短縮されたので、校閲や共同編集にかけられる時間が増えました。



関連する単語で検索をかければ、必要な資料に即座にアクセスできて便利です。過去の資料も見つかるので、参考にしやすいです。

DX
後

Google ドライブの利用によるメリット

● 普段使用しているプラットフォームからアクセス可能

PCを立ち上げればすぐに利用可能。

● 必要な資料の検索が容易

ファイル名だけでなく、ファイルの本文やPDF、画像内の文字についても認識し、検索可能。

共有アイテム > R6 研究 > 共有アイテム

検索 共有アイテム さんごう アイテム 共有アイテム フィルタをクリア

名前	共有	オーナー	最終更新	ファイル
R6 研究記録シート	共有	自分	2024/07/11	—
R6 指導要領	共有	自分	2024/07/11	—
R6 指導要領	共有	自分	2024/07/11	—
R6 研究記録シート	共有	自分	2024/07/11	—
【校外持ち出し】20240712 大阪市立姫島小 提出.pdf	共有	自分	2024/08/08	4.2 MB
01 「総合的読解力育成カリキュラム」テーマ・単位・単元	共有	自分	2024/06/28	149 KB
02 「総合的読解力育成カリキュラム」を通して育成する力	共有	自分	2024/06/28	4 KB
02 「総合的読解力育成カリキュラム」を通して育成する力	共有	自分	2024/06/28	3 KB
02 「総合的読解力育成カリキュラム」を通して育成する力	共有	自分	2024/06/28	171 KB

● 共有権限の設定により、同時編集が可能（次ページに詳細）

共有権限を任意の教員やグループに対して「編集者」としておくことで、共同編集が可能。また、誤って削除されることを防ぐために「閲覧者」で運用する場合も。

「[回答] 自分の好きな時間と、その理由」を共有

ユーザー、グループ、カレンダーの予定を追加

アクセスできるユーザー

ユーザー	権限
荒木 淳一 (大阪市) (you)	オーナー
R06 3-1 (姫島小)	閲覧者
R06 3-1 (姫島小) の担任教師	編集者

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 Google ドライブ™ で伝達及び共有の円滑化 2

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

Google ドライブ™を利用して校務DXを推進2

DX
前

紙ベースや校務支援システム上では校内資料の作成と編集の効率が悪かった。

※大阪市では、学習系と校務系の2つのネットワークを構築。児童の個人情報など機微な情報は校務系ネットワーク内の校務支援システムで管理。セキュリティ強化のため端末ログイン後、さらに認証が必要。

● 共同編集ができない

→同一ファイルを同時に開くことができない。

開いたタイミングによっては、別の教職員が更新したファイルを上書きして更新してしまうリスクもある。

教職員の反応

これまでは履歴を残すために、同じ案件データが複数あり、最新のデータを探すのに苦労しました。クラウドを活用すると一つのデータを共同で編集できるので、データが嵩張らないので便利です。

校務分掌内で共同編集する際に、部内でタイミングを合わせる必要がなく、自分のタイミングで作業ができます。

DX
後

Google ドライブの利用によるメリット

1 同一ファイルをいつでも同時に編集可能

同一ファイルに同時にアクセスできるため、作成や編集の順番を待つ必要がない。同時編集中の他者が、どの箇所を編集中心か表示される。クラウドで作業するため、同じ空間にいる必要もない。

2 コメント機能で会議前に意見を添付

事前に会議資料にコメントをつけることで、意見や質問の全体共有が可能。会議時間の短縮にもつながる。



3 会議の案件を検討中に編集

職員会議などの案件は、全体で同じファイルを見ながら随時編集ができるため、会議中に最新のものと編集が完了する。誤って変更した場合も、履歴を遡ることで、以前のデータを復元することができる。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 授業研究の方法をDXによって改善する1

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

指導案の作成と検討をクラウドベースで進める



必要な資料は全てドライブに

- ① ドライブ内を検索すれば、各研究授業に必要な資料に即時アクセス可能。
- ② 指導案の修正はリアルタイムにクラウド上で更新されるので、常に最新版の閲覧が可能。

教職員の反応



Google Classroom とドライブの活用慣れたことで、授業での活用に自信が持てるようになってきました！



学年担当だけで検討した指導案を、他の先生方に各自のタイミングで確認していただけます。コメント機能の活用で、随時、貴重な意見がいただけます。

1 Google Classroom とドライブの使い分け

研究授業の指導案や関連資料をGoogle Classroomに共有すると、自動でドライブ上にフォルダが作成、格納される。検索時のファイル参照は、ドライブを活用するとスムーズ。

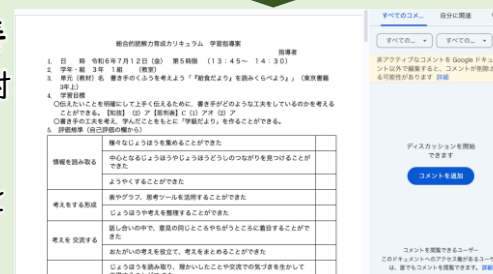
研究授業、討議会

1115 研究討議会③	最終閲覧: 11月18日
1036 研究討議会①	最終閲覧: 10月27日
1011 研究討議会⑤	最終閲覧: 10月11日
0914 研究討議会②	最終閲覧: 9月12日
0622 研究討議会④	最終閲覧: 6月23日



2 コメントをもらい適宜改善

校閲機能を活用し指導案検討会までに、誤字脱字や書式訂正は終わらせておく。質問や改善点などはコメントとして共有しておくことで、焦点化した協議に。



3 指導案検討会が円滑に進行

検討すべき議題に集中して、指導案検討を進めることができる。

リーディングDXスクール事業【実践事例】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【取組内容】 授業研究の方法をDXによって改善する2

④校務DX（標準仕様とクラウドを活用し、教員の働き方改革につなげる取組）

研究討議会の効率化を推進し、内容を深める

 討議会をDX化

- ① グループの意見をデジタルホワイトボードで共有。それらをもとにグループ討議をし、全体共有。異なる意見や要点を絞って、全体討議。
- ② 討議会後のアンケートをフォームで実施し、全体に共有。即時のフィードバックで、一人一人の新たな気づきや学びにつながる。

教職員の反応



普段交流の少ない、他学年の先生やベテランの先生のお考えを知ることができ、日々の授業に取り入れるアイデアを得ることができます。



一人一人が、毎回の事後アンケートから普段の学びに活かす計画を立てて、共有しています。授業力向上に役立っていると感じています。

1 各グループや全体の意見をリアルタイムに共有

デジタル付箋は、同時に意見を書き込んだり、並べ替えたり、編集も容易。全体の意見も一括して表示できるので、他のグループの意見を参考としやすい。



2 事後アンケートを即時フィードバック

④今回の授業研究で、教育のDX化やICTの活用について、日々の授業に取り入れようと考えたことを教えてください。DX化やICT活用について授業者への質問でも結構です。（こちらは任意回答の質問とします。）

※9件の回答

プレゼンテーションを作る際に、児童に自由な発想ができるように、ふだんより自分の考えの表現方法について練習を行いたいと思いました。

話し合いを基盤として積極的に評価すること

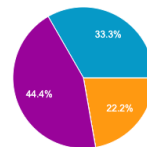
ICTの活用や話を聞くことは、日常生活でもとても大切な力だと思いましたので、指導者として児童に意識させていけるよう、自らの意識をしっかりと変えていこうと思いました。

自己調整の練習。単元によっては、社会や国語でもやってみたいと思います。

もっと日常的に活用する。

前回はできていなかったことのグラフ化での発表

① 何年生の授業研究から取り入れたことを実践する予定ですか。
9件の回答



3 一人一人が、授業研究から得た学びを活かす計画を立て、実践に活かす。

ご自身の担当を教えてください。	① 何年生の授業研究から取り入れたことを実践する予定ですか。	② 取り入れたことを実践する単元を記入してください。	③ 取り入れたことを実践する単元を記入してください。	④ 取り入れたことを実践する活動場面を記入してください。	⑤ 実施予定日（あくまでもおおよその予定で結構です）
1年	4年	国語	「こどもをまもろうぶつたち」	グループ交流 「自分たちが紹介する動物の知恵について思ったこと」	2024/01/17
1年	4年	国語	「いるいるなふね」	話し合い活動のスマールステップ	2023/11/06
2年	4年	国語	同じところ、ちがうところ	くらべることを観点別に表にまとめるときのグループ活動で、子どもたち自身で行えるように見守ってみたいと思います。	2023/11/15
2年	4年	国語	おなじところ、ちがうところ	観点を明確にできるように促し考えさせる	2023/11/20
3年	2年	国語	はりねずみと金貨	教科書に線を引いて、文章を書くこと	2023/06/27
3年	4年	国語	パラリンピックが目指すもの	自分が作った紹介ブックを発表するとき。	2023/11/14
3年	4年	国語	パラリンピックが目指すもの	交流場面で何を話し合わせるかを明確にして、どういう流れで話し合いを進めていくのかを子どもたちに伝えることで、考えをつたえるだけの交流にならないように行いたい。書く活動場面では、書けない児童へのヒントカードを準備し、困っている児童への対応を意識して取り組んだ。	2023/11/09

リーディングDXスクール事業【GIGA×情活能力】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【GIGA×情活能力】「生成AIってなんだろう？」情報を鵜呑みにせず、吟味する態度を養う

<考察>

本実践は、6年生の児童を対象に、生成AIの回答に対して批判的にとらえる態度の育成を目的としたものです。情報活用能力の中でも、情報に対する評価能力、特に情報源の信頼性や情報の真偽性を見極める力に着目し、生成AIの回答を鵜呑みにせず、その内容を批判的に吟味しようとする態度を育もうとしました。

実践前のアンケートでは、生成AIを身近に感じる児童ほど生成AIに対する信頼度が高い傾向が見られました。授業を通して生成AIの仕組みを理解し、実際にみんなでプロンプトを考え、代理入力による画像生成や文書生成を体験しました。児童は生成AIの利点だけでなく、情報の偏りや不正確さといった問題点にも目を向けることができました。具体的には、生成された画像の不自然さや、情報源が古いために最新情報と異なる回答が生成される事例などを体験することで、児童は生成AIの回答を批判的に捉える重要性を認識しました。

その結果、生成AIに対する信頼度は低下しなかった一方で、信頼性の根拠を検討する視点や、情報源を確認する意識が育まれたことが、児童の振り返りから見て取ることができました。

今後は児童が主体的に情報源の信頼性を検証できるような実践に発展させて、情報活用能力をさらに育成していく必要があると考えられます。

プロンプト例：「学校で遊ぶ子どもたちの画像を生成してください」



6年「生成AIってなんだろう」

～児童の生成AIに対する信頼度と批判的態様の醸成～

生成AIは、学習している教材がインターネット上の記事なんだね。インターネット上には誤った情報もあるから、生成AIが誤った情報を言ったら困るな…。

実践前後の児童の変容

「生成AIの回答は信頼できますか」という問いに対し、実践前後の回答に大きな変化は見られなかった。しかし、授業後の振り返りからは、情報源の信頼性を確認する意識の向上が見られた。



リーディングDXスクール事業【GIGA×指導の工夫・改善】

大阪市立姫島小学校（大阪府）【指定校】

【GIGA×指導の工夫・改善】 フォームの回答を共有し、一人一人の課題発見につなげる

<考察>

本実践では、行ってみたいお話の世界について、本の挿絵を写真に撮り、スライドにして友だちに紹介します。お話を紹介・質問し合っている様子を録画し、自分たちの活動の様子を客観的に振り返れるようにしました。録画したものを繰り返し見たり、停止したりしながら、「ことばをつないで話し合いができたか」「良かったところはどこか」グループで伝え合い、よいところを見つけることで、言葉をつないで話そうとする意欲や技術の向上をめざしました。

さらに、「がんばったこと」と「友だちの話を聞いて心に残ったこと」を全体で交流し、話し合いをしてよかったと実感できるようにしました。録画した動画は、子どもたち自身がドライブにアップロードすることで、他の班の話し合いの様子をリアルタイムに相互参照することができます。他のグループの話し合いの様子をよいところを見つけて伝えたり、自分のグループの話し合いに活かしたりすることができました。

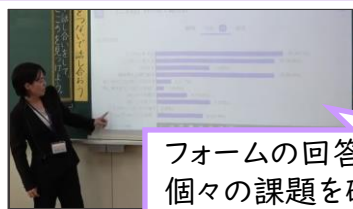
毎時間の振り返りはフォームを活用し、家庭学習としました。自己評価を選択回答式することでグラフ化して表示し、次時の導入時に提示することで、子どもたち自身が本時の課題を明確に持つ支援につながりました。

子どもたちの気づきや学びを、学習活動の原動力に



2年 国語科「みんなで話し合おう」～行ってみたいお話の世界を紹介～

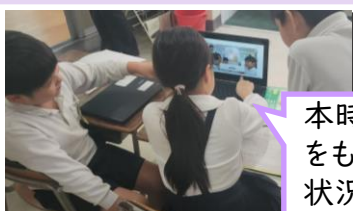
1 前時の振り返りが本時の目標に

フォームの回答をもとに
個々の課題を確認

2 お話の世界を紹介&質問

作成したスライドを
使ってお話を紹介

3 動画をもとに振り返り

本時の目標
をもとに達成
状況を確認

4 個々の課題を確認

他の班の動画
も見ながら
改善点を発見

5 それぞれのよさを全体で共有

友だちのよかった
ところを全体共有

フォームの回答を提示することで、
子どもたちが本時の課題を自分
で考える習慣につながりました。



みんなの話し合いがすぐに見れる
のが楽しいな。この質問は他
でも使えそう。使ってみよう。

【GIGA×小・国語科】 Google Classroom をプラットフォームに、個別最適な学びを実現

＜考察＞

本実践は、3年生の国語科において「理由や事例を明確にして自分の考えを伝え合う」ことを目標としたものです。情報活用能力の中でも、特に情報収集・整理・分析と情報発信能力に着目し、児童が主体的に情報を活用し、考えを深め、相手にわかりやすく伝える力を育成することを目指しました。

学習活動においては、Google Classroom で資料を共有することで、児童は自分のペースで情報にアクセスし、既習事項や学習の流れを把握することができるようにしました。また、フォームで焦点化した問いに答えることで、自分の考えを整理し、より深い思考につなげることができました。さらに、スプレッドシートを活用し、多様な意見や考えを共有することで新たな気づきを得ることにつながりました。

授業後の振り返りでは、94%の児童が「自分の考えを伝えることができた」と肯定的な回答をしました。また、自由記述では、他者の意見を参考に自分の考えを変えたり、深めたりした様子が多く見られ、学習によい影響を与えていることが分かりました。情報活用能力を育成することで、教科の学びの深まりを見取ることができました。

しかし、話し合いの場面では、自分の意見を伝えるだけで終わってしまう班や、他者の意見から得た気づきを具体的に記述できない児童もいました。今後、他者の意見を自分の考えに結びつけた活かしたりできるよう、より丁寧な指導を心がける必要があると考えます。

3年 国語科 「書き手のくふうを考えよう」



『給食だより』を読みくらべよう』8

荒木 淳一（大阪市）・2024/07/16（最終編集: 2024/07/16）

100 点

＜ノート＞

- （め）「学級しようかい」を作ろう。
- ・3年1組のみんなに、3年2組の「学級しようかい」を作って、配ろう。
- ・これまで学習してきた、くふうを使おう。

＜スライド＞

○【注意点】

- ・読みやすいように、「、」や「。」をつけましょう。
- ・ひらがなはできるだけ、漢字に変かんしましょう。
- ・先生が「送信してください」と言ってから送信します。
- ・言いたいことが伝わるように、資料（絵や写真）をつけよう。
- >絵を付けるときは、紙をわたす前に書いてから写真にとる>スライドにはりつけましょう。

○字や文に

- ふりかえり
- ・フォーム

本単元を通して学習してきた「相手にわかりやすく伝える力」を表現する最終成果物。

「学級しようかい」用紙
Google スライド

ふりかえり『給食だより』を...
Google フォーム



学習に必要な資料や振り返りのための既習事項、本時の流れがいつでも確認できる。



細かな【注意点】もいつでも確認できるように。



本時の課題に対する自分の考えや振り返りを回答。

～入力した考えや意見をリアルタイムに他者参照～

- ① 多様な視点に触れ、考えが広がる・深まる。
- ② 自分の考えを表現することが苦手な児童も、他の児童の表現を参考にして、書きやすくなる。



リアルタイムに他の児童の振り返りを参照して、自分の考えと比較・検討することができる。

最初は、「たより1」だったのに、インタビューをして「たより2」に、変えた人もいます。変えたきっかけは何だろう？

同じたより1を選んでいても、理由が違って、参考になるな・・・。



【友（とも）】だちの考えを聞いて、思ったこと、感じたことがあれば、書いてください。
25 件の回答

みんなの思ったことが自分とおなじだった。

少し友だちと、同じことが、あった。

思ったよりたより1の人がたより1にしようかなと思いました

繰り返しに、しようと、思った

共感、話しやすかった。